

PUBLICITY NEWS

43 学院広報 2011.1.6

平安女学院がマスコミに報道されました！！

「美しき古都を訪ねて」というテーマで、有栖館の「平成の植治の庭」を紹介

2010.11.14 テレビ朝日「奇跡の地球物語」



日本で初めて女子学生の制服に洋服を採用した学校 ——平安女学院

2010.10・13 日本テレビ「はまるツボ学」



大学 平安女学院大学の「圧倒的な就職率」の秘密

2010.11 講談社WEBサイト「現代ビジネス」



日本の政財界のトップリーダー
が愛読する月刊誌 FACTA

FACTA CEASELESS REFORM

「圧倒的な就職率」平安女学院の秘密



切つた。保護者からは「就学権」を求める訴訟を起こされたが、徹底的に

切った。保護者たる者は「就職」を
求め、就職した者は「就職」を
説いていたが、それが「就職」を
解説する。何より就職を待つ、教員会
か、教員会員の事務などと書いた。
「組合」、「会員」、「会員」、「会員」
など、何をやらない小机を並んで
いたが、「山岡さんは就職して
改革前は就職していませんでした」。
改めて書く。何より就職して、山岡
氏は学部、学科別に就職率、国際観光
部をやったとある。就職率を新しく、やる気
のある学生を求める。
「(四年) 就職率は「二子子育て新規
名義、男女交換で初めて採用」
などの、幼稚園・小学校教諭免許免許
の免許を得て、幼稚園・小学校教諭文部省
が発行する。幼稚園・小学校教諭文部省
に登録する。当時は文部省は監視し、
反対してたが、山岡さんは熱狂と政
治力で「強制切手」。
自らを「就職」にする山岡氏。
だが、「文部省」あるいは「就職」を「就職」
する。つまり「就職」を「就職」する山岡氏。
少子化などで学年数が減ったが、私
の経験の範囲では評議會が高まって
いる。